



長崎県立佐世保北中学校・高等学校
長崎県佐世保市八幡町6番31号
TEL 0956-22-4105/FAX 0956-22-5361
HPはこちらから→



第1号 令和6年5月1日発行

生徒が創り動かす学校「SAKITA」～未来型ハイスクール～

校長 藤原 勝志

令和6年度が始まりました。年度の始まりは、学校にとって正月の元旦。節目の時になります。生徒には研修や始業式の中で、自分の「今」にふさわしい目標を立てること、「佐世保北が目指すもの」として、「真の学力」「ワクワクする学校の実現」について話をしました。以下はその一部抜粋です。

【目標を立てるということ】

- ①「目標」のために生きるのではなく、楽しく生きるために「目標」を立てるのであり、目標に縛られてはならない。時に「目標」は、自己実現（自分探し）の過程で、変化（進化）していくものである。
- ②「自分を信じ切る力」が大切。挑戦・努力の途中でどのような結果がでようと、自分の努力・才能を疑わない。重ね積み上げた努力が「自信」となる。「数字は、【過去】のあなたを評価できても、【未来】のあなたを評価することはできない」目の前の小さな結果に振り回されないこと。数字はあなたの価値ではなく、あなたの現在地を教えてくれるものであり、目標の方向性や修正のための「力」にする。
- ③夢は「しぼまない」。夢は「萎む」のではなく、自らの意志で「絞る」ものである。
- ④必ず、あなたの「花」は咲く。挑戦があるから、ワクワクする。失敗が成功につながるから、新しい挑戦・努力が楽しい。人生は「勝ち・負け」ではなく、どんな色の、どんな花を咲かせるかである。花に季節があるように、あなたの花にも「季節」＝「時」がある。焦らないこと。自分の道を疑うな。

【ワンランク上の進路実現】【テーマパークのようなワクワクする学校】

- ①「テーマパークのようなワクワクする学校」とは、多様性を認める寛大な心と正義感に支えられた「真の学力」を持った人が集う学校であり、生徒一人ひとりに「輝く居場所」がある自由で明るい学校。そして「居場所」とは「人」である。
- ②ここで言う、真の「学力」とは、「目に見えるもの」の奥にある、「目に見えないもの」を見て取る力、読み取る力である「読解力」や「想像力」、そして読み取ったことを言葉や行為・態度で正しく示し、伝える力である「表現力」を合わせたものをいう。決してテストの点数や偏差値を表す数字だけが、あなたの「学力」ではない。私たちは正しく生きる道を知り、その節目、節目で正しい判断ができる力、正しい選択をできる力を身につけるために学ぶのであり、その力を身につけることで、自らの「輝き」を大切に自由と仲間の「輝き」を認める寛大な心を育むことができる。
- ③その時、大切なのが「自主・自律の精神」が生み出す「主体的な学び」であり、あなた方に心がけてほしい3つの力。それが「考動力」・「満喫力」・「感謝力」である。佐世保北で「学ぶ」とは、自らの進路実現を目指すとともに、仲間と高いレベルで切磋琢磨しながら、同時に「未来を支える人財」となるために、自らの「人間力」を磨き鍛えることである。
- ④テーマパークは大きく「原っぱ型」と「遊園地型」に分けられる。「遊園地」は、楽しさを創り出す者（キャスト）とお客（ゲスト）が存在する。代表的なのがTDRやUSJであり、利用者にとって至れり尽くせりの環境が用意されている。しかし、初めに想定された楽しみ以上のものを得ることはできない。
一方、「原っぱ」の楽しみは、そこに集まってきた人たちによって、編み出され、自分たちで遊びやルールを決めていく。「原っぱ」には、そこで何かを作り上げていく無限の楽しみがあり、あなた方一人ひとりが「キャスト」であり「ゲスト」である。
- ⑤私がみなさんに期待するテーマパーク「SAKITA」は、「遊園地型」でなく「原っぱ型」にたとえられるものであり、それを実現するためには、「自主・自律の精神」と高いレベルの「協働性」が必要で、あなた方の「考動力」・「満喫力」・「感謝力」が大きな力になる。

最後になりますが、私は、人として最高に幸せな生き方は、「自分の才能を、誰かのために活かすこと、人を幸せにすること」だと思っています。生徒には、「自分の才能を活かして、自分が幸せになること」はもちろん、「人を支え、笑顔にし、人を幸せにすること」の喜びと尊さを知り、将来「世のため人のため」に活躍できる「人間力」豊かな人になってほしいと願っています。

今年度も、「輝け 北辰のごとく」をスローガンに、主体的な活動、自主自律の精神を育む取り組みを充実させ、「自ら気づき、考え、行動する佐世保北生」の育成を目指して、生徒、教職員一同努めてまいります。よろしくお願ひいたします。



入学式



高校

第1学年主任 中尾 勸治

4月8日(月)に本校第79回生の入学式が行われ、新入生240名が本校への入学が許可され高校生活の第1歩を踏み出しました。新入生は、新しい環境に飛び込んだ緊張とこれからの高校生活への期待を胸に式に臨み、しっかりと大きな声で呼名に返事をする事で本校で頑張る決意を示してくれました。教室では、それぞれクラスメートと顔を合わせ、担任の先生の話聞いて少し安心できたのではないかと思います。

これから本校のスローガンである「輝け！北辰のごとく」を胸に、多くのことを学び高校3年間を有意義なものとして欲しいと思います。そのことがみなさんの光り輝く人生の礎となると信じています。職員一同、これから新入生と過ごす日々を楽しみにしています。

中学

第1学年主任 中里 耕太

4月8日(月)に佐世保北中学校第21回生の入学式が行われました。これまでとは違う生活が始まるということで、緊張した表情や、不安な表情も覗えましたが、きちんと説明を聞き、行動し、堂々とした態度で入学式を迎えることができました。

中学生としての生活は、小学校と生活リズムや学習環境が大きく異なるため、多くの期待がある一方で不安も抱えていると思いますが、先輩方や教職員でしっかりと新入生をサポートしていきます。わからないことは何でも尋ねて、これから始まる中学校生活を思い切り楽しんでほしいと職員一同心から願っています。



高校 76回生進路結果等

進路指導部 西平 祐治

4年目となる大学入学共通テストは、従来の出題傾向から大きな変化はなく、複数資料の提示、日常や学習場面での問題解決を題材とした出題、「思考力・判断力・表現力」をより深く問う内容でした。

3月に卒業した76回生は、学年全体で受験に向けて粘り強く頑張りました。国立大医学科に現役5名が合格したことも、その頑張りが現れた一つだと思っています。それぞれの目標・夢の実現に向けて邁進していかれることを願っています。

【既卒生含む】

<国立大学>		<公立大学>		<私立大学>	
長崎大学	27	長崎県立大学	10	早稲田大学	2
九州大学	8	北九州市立大学	4	慶應義塾大学	1
熊本大学	17	大阪公立大学	4	明治大学	1
佐賀大学	7	東京都立大学	1	東京理科大学	2
東京大学	1	その他の公立大学	13	法政大学	3
大阪大学	2			立命館大学	18
北海道大学	1	<国立大医学科>		西南学院大学	12
東京工業大学	1	長崎大学	4	福岡大学	26
その他の国立大学	57	鹿児島大学	1	長崎国際大学	15

対 面 式

中学

中学生徒会 坂本 直子

緊張しながらも希望に満ち溢れた姿で入場した21回生120名。1年生と楽しい学校生活を送りたいというメッセージを送った生徒会長、温かい拍手で迎えた2、3年生の姿。これからの躍動していく生徒の姿が目に見えた対面式となりました。新入生代表の今泉七奏さんは、「中学生としての自覚を持ち、勉強はもちろん部活動や学校行事にも力を注ぎ、心身ともに大きく成長していきたい。」と力強い挨拶をし、新たなスタートラインに立った嬉しさや決意の言葉を述べてくれました。北辰のごとく輝くための大切な第一歩を踏み出し、新たな仲間と協力し、佐世保北での生活の礎を築いてくれると確信しました。また、生徒たちが今の気持ちを忘れずに成長していけるように、学校全体で支えていく気持ちを強くした時間となりました。



高校

高校生徒会 鬼塚 登茂美

4月9日（火）に、新入生と高校2、3年生との対面式を行いました。新入生を代表して原田優音さんが、「長く辛い受験勉強を乗り越えて入学できる喜びと安堵の気持ちを感じています。3年間『文武両道』を心に日刻み日々の生活を充実したものにしていきたいです。」と抱負を述べると温かい拍手が起こりました。生徒会長の船津妃澄さんから贈られたのは「焦らずに、ゆっくり慣れながら自分の好きなことや目標を見つけ、一生に一度の高校生活を精一杯楽しんでください。たくさんの思い出を共につくっていきましょう。」という励ましの言葉です。入学式を終えたばかりで緊張した雰囲気の新入生でしたが、温かい先輩たちに少しは安心できたのではないのでしょうか。佐世保北での3年間は学び多き日々なることを願っています。



高1

新 入 生 研 修

第1学年主任 中尾 勤治

4月15日（月）～17日（水）に、新入生研修が実施されました。開講式での教頭先生のお話から始まり、校長先生や先輩方からもとても貴重なお話をいただきました。これから、佐世保北高校でどのように過ごしていくのか、自分自身の目標もそれぞれ定めることができました。

研修の1日目と2日目は、校内で活動しました。集団行動や校歌練習では、どのクラスも行進しながら大きな声で校歌を歌うことができました。また、クラス目標発表会では、それぞれのクラスで考えた目標を、みんなで協力しながら楽しく発表することができました。3日目は、青少年の天地で行われました。午前中にはオリエンテーリングで、協力しながら移動ルートを考え行動し、午後からの長縄大会では、クラス全員で声を掛け合い練習することで、最高は1分間に27回という素晴らしい記録を出すことができました。

この研修を通して、緊張も解け前向きな言葉や笑い声が聞えるようになり、それぞれの生徒たちの個性も垣間見られるようになりました。学年スローガンである「Inspire Your Golden Spirit!」のようにお互いに刺激し合いながら大きな成長を遂げ、黄金のように魂を光輝かせて欲しいと思います。



第1学年主任 中里 耕太

4月11日（木）に世知原少年自然の家で、12日（金）に本校万徳体育館で野外学習活動を実施しました。野外学習活動の目標である「きちんと挨拶たのしい仲間づくり 中学生らしい態度」の達成を目指して、一生懸命に活動に取り組みました。世知原少年自然の家では、午前中は「KAPLA」というブロックを用いた学習活動、午後は「沢登り」を行いました。KAPLAではクラスの仲間と協力しながら、想像力や発想力を働かせて課題の解決に臨むことができました。沢登りでは、仲間と声をかけあいながら進み、ゴールまでたどり着くことができました。14日（金）は、万徳体育館において集団行動を行いました。仲間と息を合わせて練習を重ねる中で、少しずつ全体の動きが一つになっていきました。集団行動の目的である、仲間を大事にする気持ちや、自分の学年に誇りをもつことの意味を感じたようでした。2日間の活動を通して学んだことを生かし、北中21回生が成長していくための土台を固め、学年スローガン「北辰への道～礎を築く1/3」を達成できるように、自分自身が当たり前に行えることを増やし、高めてもらいたいと思います。



行 事 予 定

		中学	高校	
5月	3	金	憲法記念日	
	4	土	みどりの日	
	5	日	こどもの日	
	6	月	振替休日	
	7	火	振替休日（5/11分）	
	11	土	火③⑥⑦授業 13:00~13:40 PTA総会 14:00~14:30 学年PTA 14:50~15:20 学級懇談会 15:40~ 部活動保護者会 ※実施予定の部のみ	
	13	月	第1回考査（中学・高校）	
	14	火		
	15	水	第1回考査（高校）	
	27	月	小川慶太さんコンサート	
30	木	スケッチ大会	振替休日（6/1分）	
31	金		高総体開会式（長崎市）	
6月	1	土	県高校総体（～6/4）	
	4	火	振替休日（6/8分）	振替休日（6/2分）
	8	土	市中体（～6/10）	対外マーク（3年～6/9）
	11	火	振替休日（6/9分）	



